

事業所名

児童発達支援 あいちゃん家

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

10日

法人（事業所）理念	私たちは豊かな社会の創造に貢献します。							
支援方針	一人一人のおお客様の個性や特性に応じた支援を行い日常生活において出来ることを増やしていけるようサポートを行っていきます。小学校生活がスムーズに進むよう就学に向けた集団・個別の学習を行っていきます。							
営業時間	9時	0分	から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	生活リズムの安定を図り、日々の生活の中で出来るが増えていくように支援していきます。 日常生活動作の習得を目指します。 (食事のマナー、お箸の使い方、衣服の着替え、着脱、手洗い、排せつなど)						
	運動・感覚	楽しく体を動かしながら体の使い方を学び、手足・体幹を鍛えられるように支援していきます。 細かな作業等で巧緻性を高めていきます。 (バグ、セラプラスト、感触遊び、ダンス、鉄棒、サーキットトレーニングなど)						
	認知・行動	小集団での活動や遊びを通して様々な環境から情報を習得し、行動につなげるという認知機能の発達を促します。 認知・行動の手がかりとなるような概念を形成していけるよう、さまざまな体験・活動を大切にします。数字、大きさ、時間等、生活していく上で必要な概念を学んでいきます。 (小集団の活動、「見る・聞く・触る」等を意識した活動など)						
	言語 コミュニケーション	学習を通して他者との関わりを大切に、自分の気持ちを伝えられるように支援していきます。STを行いより多くの語彙・表現方法の習得を目指します。 言語のみにこだわらず、動作などで伝える非言語的コミュニケーションも活用していきます。 (「呼称カード、SST、絵カードやジェスチャーを用いた気持ちの表出方法など)						
	人間関係 社会性	他児や職員との関係を意識し活動を共にすることで、身近な人との親密な関係を構築することを目的とします。その信頼関係を基盤として周囲の人と安定した関係を形成できるように促します。遊びや運動を通して集団参加を促すことで社会性を学べるようにしていきます。 (地域交流、他児や職員を意識できるような環境設定・簡単なルールのある遊びなど)						
家族支援	送迎時、連絡ノート、お電話等で、事業所での活動内容やお子様の様子をお伝えし、また家庭での様子もお伝えて頂き連携を図りながらより良い支援を目指していきます。ご家庭での困りごと、関わり方についてアドバイスを行い、お子様の成長について家族と一緒に考えていきます。			移行支援	幼稚園・保育所・学校等と連携を図り、情報を共有しながら次のステップへの移行を目指して、お子様、一人一人に適した支援、学習を提供していきます。引継ぎシートの作成等、次の環境にスムーズに移行するための支援を行います。			
地域支援・地域連携	地域の事業所、教育機関、学童施設との連携、合同イベントを企画して、お子様が地域の行事等に参加できる機会を設けていきます。 お子様が歳を重ねても地域のサポートが受けられるような関係作りを目指していきます。			職員の質の向上	zoomでの非対面研修、事業所内研修、事業所外研修に可能な限り参加していき職員の能力向上を目指していきます。また資格取得については全面補助を行い職員のスキルアップをサポートしていきます。			
主な行事等	神社参拝、節分、ひな祭り、端午の節句、身近な季節を感じる近所の散歩、水遊び、ハロウィン、お買い物体験、誕生日会、クリスマス会、大掃除、他事業所と合同イベント。							